

事務事業名	予防事業費										担当課	部課名	消防局予防課			
予算科目コード	会計	01	款	10	項	01	目	01	細目	003	説明	01	課等の長	福岡 隆二	電話	8124

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務	
事業概要	火災等による被害の軽減を図るため、火災予防広報活動により市民の防火意識の高揚を図るとともに、法令に基づく事務事業を実施する。							
対象	1. 個人	市民					438,968	人
根拠法令等	法律等	消防法等						
事業実施内容	火災予防キャンペーンの実施 市内小・中学校防火ポスターコンクールの実施 火災原因調査に関する業務 危険物規制事務、立入検査、その他危険物に関する業務							

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 2,951 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		需用費	1,651 千円	消耗品費、火災予防啓発用品作成等
		委託料	581 千円	火災予防キャンペーン、危険物データマイクロフィルム化等
財源内訳	R3年度 支出済額 2,951 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	2,951 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	5.00人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.80人工
合計	5.80人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト	支出	行政費用 A	69,363	55,074	56,114	59,341			
		(1)現金を伴う支出 (千円)	60,650	56,532	57,644	59,336			
		事業費(支出済額)	2,833	3,079	3,104	2,951			
		償還金利息	0	0	0	0			
		人件費合計(①+②+③)	57,817	53,453	54,540	56,385			
		①常時勤務職員等の給与等	55,002	50,276	51,835	54,295			
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
		③退職金相当額	2,815	3,177	2,705	2,089			
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	8,713	-1,458	-1,530	5			
		①減価償却費	0	0	0	0			
②退職給与引当金繰入額	8,713	-1,458	-1,530	5					
③不納欠損額	0	0	0	0					
④その他( )	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		161.57	429,317	127.17	433,060	128.96	435,121	135.18	438,968
成果実績	指標名	目標	0	0	0	0			
			単位: 件	単位: 件	単位: 件	単位: 件			
備考	実績	火災件数	86	108	101	87			
			単位: 件	単位: 件	単位: 件	単位: 件			
備考		火災件数は年により変動があり、事業の効果にかかわらず、様々な要因で増減することがある。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額  
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出  
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの  
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	消防局	氏名	衛守 玄一郎	確認日	2022/8/17
----	-----	----	--------	-----	-----------